

ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版) 第19期

(決算日 2022年3月22日)

(作成対象期間 2021年9月22日~2022年3月22日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2012年9月20日~2022年9月16日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	為替ヘッジあり	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Aクラス」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	為替ヘッジなし	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Bクラス」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける企業の株式の値上がり益を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

為替ヘッジあり

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		公 社 債 入 率	投資信託 受益証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
15期末 (2020年 3月19日)	11,576	0	△ 20.0	14,374	△ 22.7	—	98.5	502
16期末 (2020年 9月23日)	16,699	900	52.0	20,250	40.9	—	98.4	674
17期末 (2021年 3月19日)	17,535	1,900	16.4	24,545	21.2	—	98.1	660
18期末 (2021年 9月21日)	17,904	1,100	8.4	26,458	7.8	—	97.6	641
19期末 (2022年 3月22日)	14,389	0	△ 19.6	26,040	△ 1.6	—	98.2	471

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

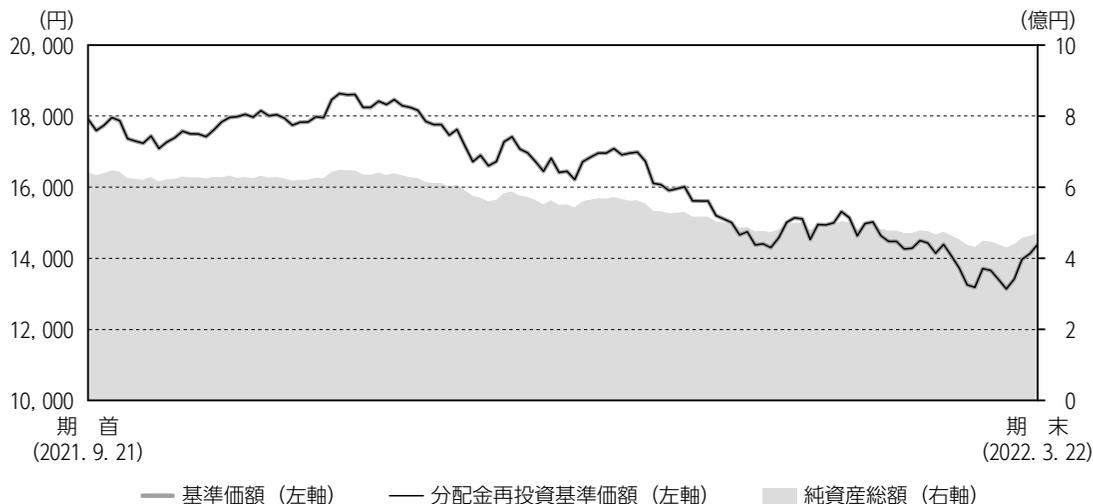
(注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：17,904円

期末：14,389円（分配金0円）

騰落率：△19.6%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

保有株式が下落したことが主なマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期首) 2021年9月21日	円 17,904	% —	26,458	% —	% —	% 97.6
9月末	17,296	△ 3.4	26,333	△ 0.5	—	98.4
10月末	17,828	△ 0.4	27,573	4.2	—	98.6
11月末	17,627	△ 1.5	27,286	3.1	—	98.8
12月末	16,959	△ 5.3	27,995	5.8	—	98.5
2022年1月末	14,578	△ 18.6	26,120	△ 1.3	—	98.6
2月末	14,500	△ 19.0	25,912	△ 2.1	—	98.7
(期末) 2022年3月22日	14,389	△ 19.6	26,040	△ 1.6	—	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 9. 22 ～ 2022. 3. 22）

■世界株式市況

世界株式市況はやや下落しました（米ドルベース）。

世界株式市況は、世界的なインフレ懸念を受けて、米国の量的金融緩和の早期縮小観測が強まり、金利が上昇したことなどから下落する場面もあったものの、米国の債務上限の適用が一時的に先送りされたことや良好な企業決算の発表が相次いだことなどから、株価は上昇しました。その後は、金融引き締めへの懸念が高まり金利が上昇したことなどを嫌気したほか、ウクライナ情勢の緊迫化の影響を受け、成長株を中心に軟調な株価推移となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

エクイティファンドAとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンドAへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※エクイティファンドA：ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Aクラス

■エクイティファンドA

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

また、円買い／外貨売りのヘッジポジションを高位に維持してまいります。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 9. 22 ~ 2022. 3. 22)

当ファンド

当ファンドは、エクイティファンドAとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンドAへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

エクイティファンドA

当ファンドで保有する成長株などが下落したことが、基準価額にはマイナス要因となりました。株式の個別銘柄でマイナス要因が大きかった銘柄は、SEA LTD（シンガポール、情報技術）やSHOPIFY INC（カナダ、情報技術）などでした。

また、円買い／外貨売りのヘッジポジションを高位に維持しました。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

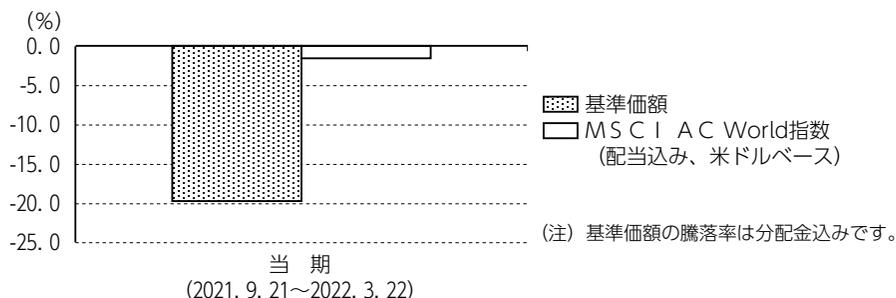
流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2021年9月22日 ～2022年3月22日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	7,902

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

エクイティファンドAとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンドAへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティファンドA

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

また、円買い／外貨売りのヘッジポジションを高位に維持してまいります。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 9. 22～2022. 3. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	106円	0.647%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は16,340円です。
（投 信 会 社）	(31)	(0.192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(72)	(0.439)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	106	0.651	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

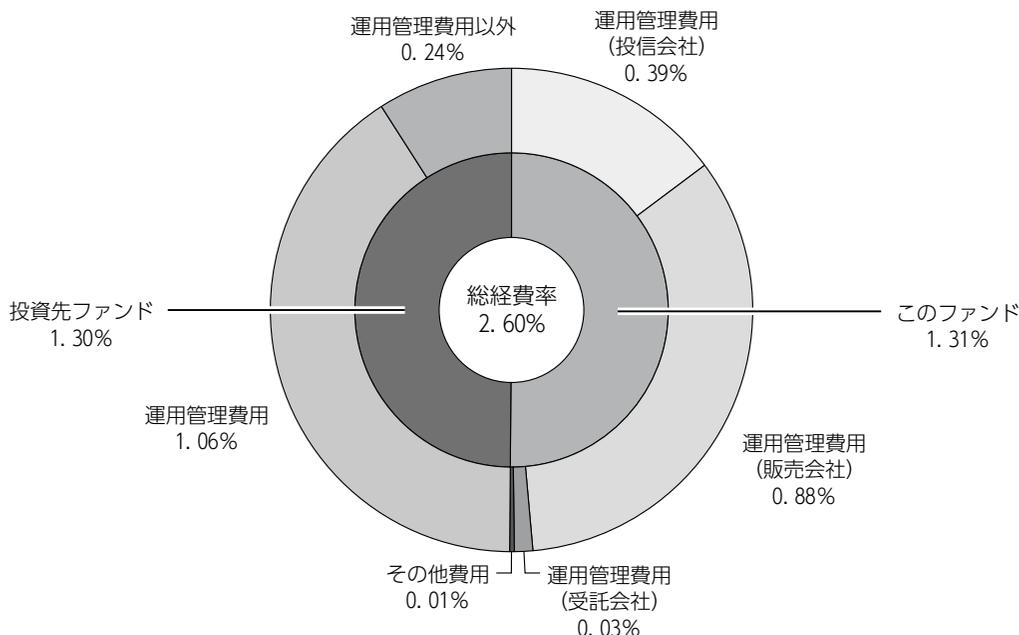
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まれます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.60%です。



総経費率（① + ② + ③）	2.60%
①このファンドの費用の比率	1.31%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.06%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.24%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2021年9月22日から2022年3月22日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	31.18114	9,000	210.0285	57,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2021年9月22日から2022年3月22日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND A CLASS (ケイマン諸島)	31.18114	9,000	288	MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND A CLASS (ケイマン諸島)	210.0285	57,000	271

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND A CLASS	1,985.99846	463,194	98.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1,091	1,091	1,092

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年3月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	463,194	97.5
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1,092	0.2
コール・ローン等、その他	10,899	2.3
投資信託財産総額	475,186	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年3月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	475,186,044円
コール・ローン等	10,899,541
投資信託受益証券（評価額）	463,194,420
ダイワ・マネーストック・マザーファンド（評価額）	1,092,083
(B) 負債	3,628,255
未払信託報酬	3,605,424
その他未払費用	22,831
(C) 純資産総額（A－B）	471,557,789
元本	327,728,108
次期繰越損益金	143,829,681
(D) 受益権総口数	327,728,108口
1万口当り基準価額（C／D）	14,389円

* 期首における元本額は358,312,529円、当作成期間中における追加設定元本額は2,153,395円、同解約元本額は32,737,816円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,389円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	6,866,525
(d) 分配準備積立金	252,133,363
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	258,999,888
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e－f)	258,999,888
(h) 受益権総口数	327,728,108口

■損益の状況

当期 自2021年9月22日 至2022年3月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,249円
受取利息	58
支払利息	△ 1,307
(B) 有価証券売買損益	△ 111,561,750
売買益	3,356,248
売買損	△ 114,917,998
(C) 信託報酬等	△ 3,628,255
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 115,191,254
(E) 前期繰越損益金	252,131,494
(F) 追加信託差損益金	6,889,441
(配当等相当額)	(6,866,525)
(売買損益相当額)	(22,916)
(G) 合計 (D + E + F)	143,829,681
次期繰越損益金 (G)	143,829,681
追加信託差損益金	6,889,441
(配当等相当額)	(6,866,525)
(売買損益相当額)	(22,916)
分配準備積立金	252,133,363
繰越損益金	△ 115,193,123

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

為替ヘッジなし

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 入 率 組 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
15期末 (2020年 3月19日)	14,847	0	△ 19.0	19,979	△ 22.3	—	97.9	85
16期末 (2020年 9月23日)	20,738	1,100	47.1	27,154	35.9	—	98.1	121
17期末 (2021年 3月19日)	22,905	2,500	22.5	34,152	25.8	—	98.2	131
18期末 (2021年 9月21日)	22,962	2,100	9.4	36,973	8.3	—	97.6	114
19期末 (2022年 3月22日)	19,948	0	△ 13.1	39,865	7.8	—	98.4	92

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

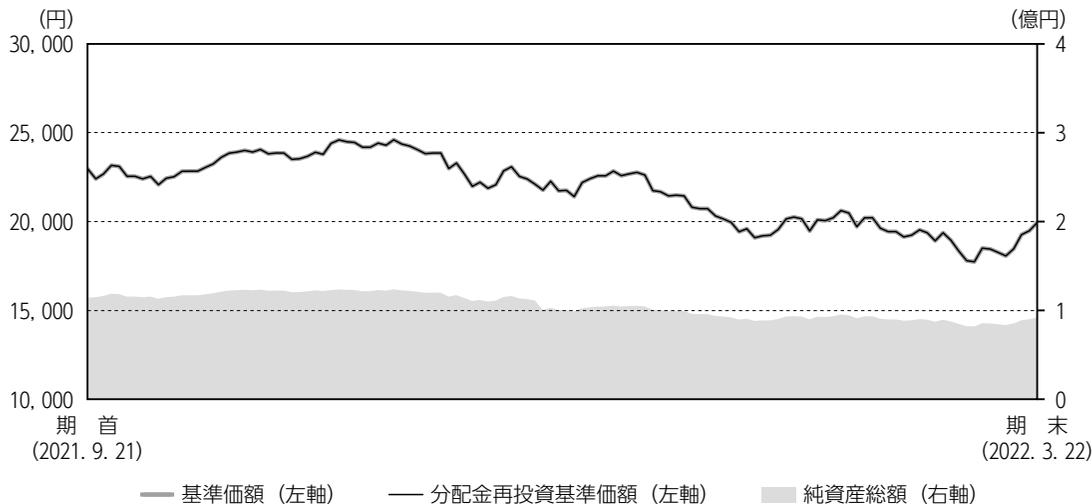
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当学期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：22,962円

期末：19,948円（分配金0円）

騰落率：△13.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇（円安）したことはプラス要因となりましたが、保有株式が下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2021年9月21日	円 22,962	% —	36,973	% —	% —	% 97.6
9月末	22,556	△ 1.8	37,587	1.7	—	98.3
10月末	23,547	2.5	39,972	8.1	—	98.4
11月末	23,304	1.5	39,590	7.1	—	98.4
12月末	22,697	△ 1.2	41,065	11.1	—	98.4
2022年1月末	19,566	△ 14.8	38,455	4.0	—	98.2
2月末	19,542	△ 14.9	38,186	3.3	—	98.3
(期末) 2022年3月22日	19,948	△ 13.1	39,865	7.8	—	98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021.9.22～2022.3.22）

■世界株式市況

世界株式市況はやや下落しました（米ドルベース）。

世界株式市況は、世界的なインフレ懸念を受けて、米国の量的金融緩和の早期縮小観測が強まり、金利が上昇したことなどから下落する場面もあったものの、米国の債務上限の適用が一時的に先送りされたことや良好な企業決算の発表が相次いだことなどから、株価は上昇しました。その後は、金融引き締めへの懸念が高まり金利が上昇したことなどを嫌気したほか、ウクライナ情勢の緊迫化の影響を受け、成長株を中心に軟調な株価推移となりました。

■為替相場

米ドル円為替相場は上昇しました。

当作成期首より、市場でのFRB（米国連邦準備制度理事会）の利上げ織り込み前倒しが進んだことで、米ドルは対円で上昇しました。その後は、良好な経済指標が発表された一方、新型コロナウイルスの新たな変異株への警戒感が意識されたことなどから2022年3月にかけてボックス圏での推移となりました。当作成期末にかけて、ウクライナ情勢緊迫化に伴う供給懸念を受けた原油価格の上昇が一服したことや、米国の金融引き締めの加速観測を受けて米国金利が上昇したことなどから、米ドルは対円で大幅に上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

エクイティファンドBとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンドBへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※エクイティファンドB：ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Bクラス

■エクイティファンドB

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに

寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 9. 22 ~ 2022. 3. 22)

■当ファンド

当ファンドは、エクイティファンドBとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンドBへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■エクイティファンドB

当ファンドで保有する成長株などが下落したことが、基準価額にはマイナス要因となりました。株式の個別銘柄でマイナス要因が大きかった銘柄は、SEA LTD（シンガポール、情報技術）やSHOPIFY INC（カナダ、情報技術）などでした。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

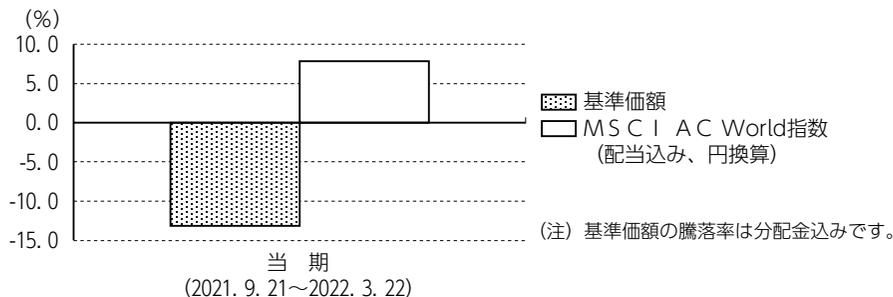
流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年9月22日 ～2022年3月22日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	12,394

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

エクイティファンドBとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンドBへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティファンドB

引き続き、新興国において売上成長が期待される銘柄の中から、同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに投資してまいります。地域別では、強固なブランド力などを有する米国や欧州などの先進国企業中心のポートフォリオを維持する予定です。新興国の銘柄に関しては、人口の増加、消費の拡大などがプラスに寄与する銘柄などを限定的に組み入れてまいります。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 9. 22～2022. 3. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	141円	0.647%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は21,728円です。
（投 信 会 社）	(42)	(0.192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(95)	(0.439)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(4)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	141	0.651	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

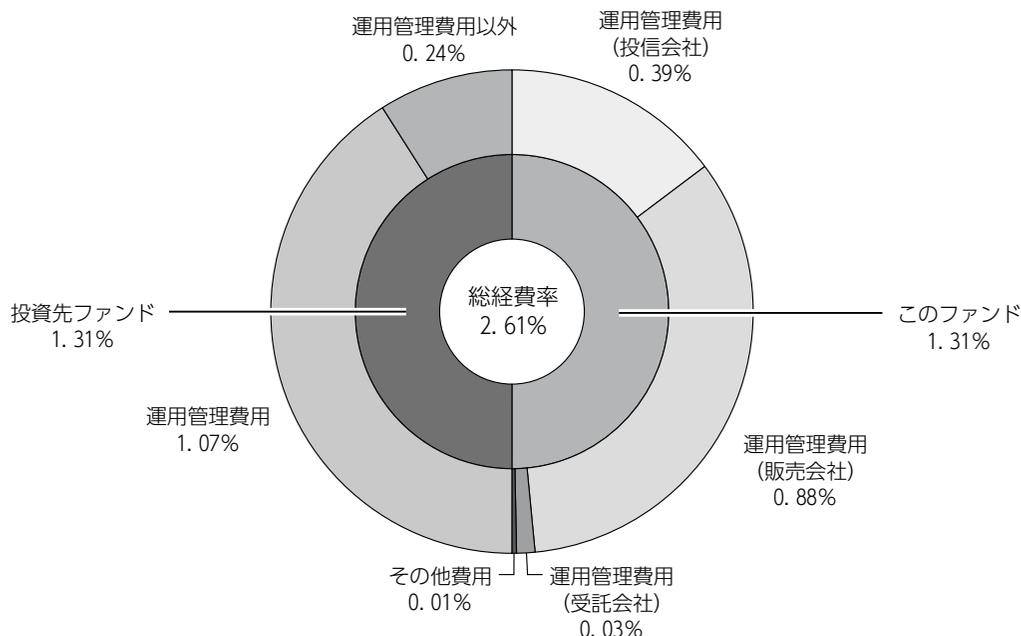
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まれます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.61%です。



総経費率（① + ② + ③）	2.61%
①このファンドの費用の比率	1.31%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.07%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.24%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2021年9月22日から2022年3月22日まで）

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 （邦貨建）	9.43572	4,000	27.87045	11,500

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2021年9月22日から2022年3月22日まで）

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND B CLASS（ケイマン諸島）	9.43572	4,000	423	MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND B CLASS（ケイマン諸島）	27.87045	11,500	412

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND B CLASS	247.0118	90,714	98.4

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	□ 数	評 価 額	□ 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	315	315	315	315

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年3月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	90,714	97.7
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	315	0.3
コール・ローン等、その他	1,850	2.0
投資信託財産総額	92,879	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年3月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	92,879,882円
コール・ローン等	1,850,347
投資信託受益証券（評価額）	90,714,342
ダイワ・マネーストック・マザーファンド（評価額）	315,193
(B) 負債	687,325
未払信託報酬	683,074
その他未払費用	4,251
(C) 純資産総額（A－B）	92,192,557
元本	46,215,769
次期繰越損益金	45,976,788
(D) 受益権総口数	46,215,769口
1万口当り基準価額（C／D）	19,948円

*期首における元本額は49,869,115円、当作成期間中における追加設定元本額は1,583,220円、同解約元本額は5,236,566円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は19,948円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	11,094,131
(d) 分配準備積立金	46,187,331
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	57,281,462
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e－f)	57,281,462
(h) 受益権総口数	46,215,769口

■損益の状況

当期 自2021年9月22日 至2022年3月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 208円
受取利息	13
支払利息	221
(B) 有価証券売買損益	△ 13,225,031
売買益	415,842
売買損	13,640,873
(C) 信託報酬等	△ 687,325
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 13,912,564
(E) 前期繰越損益金	46,187,071
(F) 追加信託差損益金	13,702,281
(配当等相当額)	(11,094,131)
(売買損益相当額)	(2,608,150)
(G) 合計（D＋E＋F）	45,976,788
次期繰越損益金（G）	45,976,788
追加信託差損益金	13,702,281
(配当等相当額)	(11,094,131)
(売買損益相当額)	(2,608,150)
分配準備積立金	46,187,331
繰越損益金	△ 13,912,824

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

ダイワ・プレミアム・トラスト－ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・
エクイティファンド Aクラス／Bクラス

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト－ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Aクラス／Bクラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2022年3月22日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2021年2月26日

資産

投資資産の評価額（簿価 \$15,414,127）	\$	20,799,868
現金		4
外国為替先渡取引による評価益		61,323
未収：		
配当		15,265
店頭デリバティブ取引に係るカウンターパーティへの預託金		10,000
資産合計		20,886,460

負債

外国為替先渡取引による評価損		352,822
保管会社に対する支払		49
未払：		
専門家報酬		51,926
会計および管理会社報酬		11,218
運用会社報酬		9,847
保管会社報酬		4,258
受託会社報酬		3,464
名義書換代理人報酬		1,077
為替取引執行会社報酬		763
為替運用会社報酬		569
負債合計		435,993

純資産	\$	20,450,467
------------	----	-------------------

純資産

Aクラス	\$	6,802,987
豪ドル・クラス		4,009,628
Bクラス		1,327,281
ブラジル・リアル・クラス		6,074,973
通貨セレクト・クラス		2,235,598
	\$	20,450,467

発行済み受益証券口数

Aクラス	2,716,237
豪ドル・クラス	2,645,792
Bクラス	376,426
ブラジル・リアル・クラス	9,035,906
通貨セレクト・クラス	2,581,234

受益証券1口当り純資産額

Aクラス	\$	2.505
豪ドル・クラス	\$	1.515
Bクラス	\$	3.526
ブラジル・リアル・クラス	\$	0.672
通貨セレクト・クラス	\$	0.866

(米ドル建て)

損益計算書

2021年2月26日に終了した会計年度

投資収益

配当収益 (源泉徴収税 \$28,115控除後)	\$	87,305
受取利息		964
投資収益合計		88,269

費用

運用会社報酬		115,407
会計および管理会社報酬		48,788
専門家報酬		44,981
保管会社報酬		22,516
受託会社報酬		14,037
名義書換代理人報酬		10,345
為替取引執行会社報酬		6,828
為替運用会社報酬		2,606
登録料		697
費用合計		266,205

投資純損失 (177,936)

実現益 (損失) および評価益 (損) :

実現益 (損失) :

証券投資		6,686,107
外国為替取引および外国為替先渡取引		(881,025)
純実現益 (損)		5,805,082

評価益 (損) の純変動 :

証券投資		1,134,595
外国為替換算および外国為替先渡取引		315,282
評価益 (損) の純変動		1,449,877

純実現益 (損) および評価益 (損) の純変動 7,254,959

運用による純資産の純増 \$ 7,077,023

(米ドル建て)

投資明細表
2021年2月26日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
	普通株 (91.6%)		
	アルゼンチン (3.5%)		
442	インターネット (3.5%) MercadoLibre, Inc.		\$ 724,045
	アルゼンチン合計 (簿価 \$286,119)		724,045
	カナダ (2.5%)		
	小売 (2.5%)		
1,629	Lululemon Athletica, Inc.		507,727
	カナダ合計 (簿価 \$256,050)		507,727
	中国 (5.5%)		
	インターネット (2.9%)		
6,804	Tencent Holdings, Ltd.		581,081
	小売 (2.6%)		
95,000	Li Ning Co. Ltd.		533,946
	中国合計 (簿価 \$764,836)		1,115,027
	オランダ (6.1%)		
	半導体 (6.1%)		
1,125	ASML Holding NV Class REG		637,976
3,387	NXP Semiconductors NV		618,297
	オランダ合計 (簿価 \$627,465)		1,256,273
	英国 (1.9%)		
	医薬品 (1.9%)		
4,073	AstraZeneca PLC		395,480
	英国合計 (簿価 \$459,622)		395,480
	米国 (72.1%)		
	アパレル (3.0%)		
4,523	NIKE, Inc. Class B		609,610
	バイオテクノロジー (1.8%)		
1,794	Vertex Pharmaceuticals, Inc.		381,315
	総合金融サービス (5.1%)		
4,884	Visa, Inc. Class A		1,037,313
	ヘルスケア製品 (7.1%)		
3,549	Abbott Laboratories		425,099
11,405	Boston Scientific Corp.		442,286
1,301	Thermo Fisher Scientific, Inc.		585,554
			1,452,939

ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
	インターネット (19.7%)		
323	Amazon.com, Inc.		999,016
2,253	Facebook, Inc. Class A		580,418
4,032	Match Group, Inc.		616,291
7,555	Pinterest, Inc. Class A		608,782
9,905	Snap, Inc. Class A		650,362
11,114	Uber Technologies, Inc.		575,150
			4,030,019
	ホテル (3.6%)		
4,948	Marriott International, Inc. Class A		732,650
	メディア (3.3%)		
3,562	Walt Disney Co.		673,360
	医薬品 (6.0%)		
3,215	Eli Lilly & Co.		658,721
3,616	Zoetis Inc Class A		561,348
			1,220,069
	小売 (6.5%)		
466	Chipotle Mexican Grill, Inc. Class A		671,972
9,982	TJX Cos., Inc.		658,712
			1,330,684
	半導体 (5.4%)		
11,999	Marvell Technology Group Ltd.		579,312
2,989	Qorvo, Inc.		522,268
			1,101,580
	ソフトウェア (10.6%)		
1,193	Adobe, Inc.		548,387
3,954	Fiserv, Inc.		456,173
2,840	Microsoft Corp.		659,959
2,362	salesforce.com, Inc.		511,373
			2,175,892
	米国合計 (簿価 \$10,964,150)		14,745,431
	普通株合計 (簿価 \$13,358,242)		\$ 18,743,983
	元本		
	短期投資 (10.1%)		
	グランド・ケイマン (0.0%)		
	定期預金 (0.0%)		
	Brown Brothers Harriman & Co.		
CAD	0**	0.01% due 03/01/21	0*
GBP	5	0.00% due 03/01/21	8
HKD	6	0.00% due 03/01/21	0*

	元本	有価証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
ZAR	1	2.80% due 03/01/21		0*
		グランド・ケイマン合計 (簿価 \$ 8)		8
		米国 (10.1%)		8
		定期預金 (10.1%)		
		JPMorgan Chase & Co.		
USD	2,055,877	0.00% due 03/01/21		2,055,877
		米国合計 (簿価 \$2,055,877)		2,055,877
		短期投資合計 (簿価 \$2,055,885)		2,055,885
		投資総額 (簿価 \$15,414,127)	101.7%	\$ 20,799,868
		現金およびその他の資産を超過する負債	(1.7)	(349,401)
		純資産	100.0%	\$ 20,450,467

* : \$0.50未満

** : CAD0.50未満

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

2021年2月26日時点のAクラス外国為替先渡取引の残高 (純資産の-0.4%)

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価 (損)	純評価益 / (損)
JPY	Citibank N. A.	22,058,916	2021/3/11	GBP	153,029	\$ —	\$ (6,893)	\$ (6,893)
JPY	Citibank N. A.	40,363,451	2021/3/11	HKD	2,972,721	—	(4,329)	(4,329)
JPY	Citibank N. A.	699,198,933	2021/3/11	USD	6,642,644	—	(79,278)	(79,278)
						\$ —	\$ (90,500)	\$ (90,500)

2021年2月26日時点の豪ドル・クラス外国為替先渡取引の残高 (純資産の0.3%)

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価 (損)	純評価益 / (損)
AUD	Citibank N. A.	153,320	2021/3/11	GBP	85,356	\$ —	\$ (638)	\$ (638)
AUD	Citibank N. A.	278,970	2021/3/11	HKD	1,648,805	3,434	—	3,434
AUD	Citibank N. A.	4,831,467	2021/3/11	USD	3,683,536	57,095	—	57,095
						\$ 60,529	\$ (638)	\$ 59,891

ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド

2021年2月26日時点のブラジル・リアル・クラス外国為替先渡取引の残高（純資産の－1.1%）

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
BRL	Citibank N. A.	985,638	2021/3/11	GBP	133,861	\$ —	\$ (10,364)	\$ (10,364)
BRL	Citibank N. A.	1,820,115	2021/3/11	HKD	2,624,288	—	(11,822)	(11,822)
BRL	Citibank N. A.	31,298,130	2021/3/11	USD	5,821,105	—	(207,047)	(207,047)
						\$ —	(229,233)	\$ (229,233)

2021年2月26日時点の通貨セレクト・クラス外国為替先渡取引の残高（純資産の－0.2%）

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
CNY	Citibank N. A.	69,114	2021/3/11	GBP	7,790	\$ —	\$ (200)	\$ (200)
CNY	Citibank N. A.	126,469	2021/3/11	HKD	151,332	55	—	55
CNY	Citibank N. A.	2,191,052	2021/3/11	USD	338,200	739	—	739
IDR	Citibank N. A.	150,169,532	2021/3/11	GBP	7,778	—	(341)	(341)
IDR	Citibank N. A.	274,796,669	2021/3/11	HKD	151,095	—	(203)	(203)
IDR	Citibank N. A.	4,760,760,498	2021/3/11	USD	337,672	—	(3,728)	(3,728)
INR	Citibank N. A.	26,635,679	2021/3/11	USD	363,875	—	(1,911)	(1,911)
INR	Citibank N. A.	1,537,450	2021/3/11	HKD	162,822	—	(97)	(97)
INR	Citibank N. A.	840,228	2021/3/11	GBP	8,382	—	(301)	(301)
MXN	Citibank N. A.	207,064	2021/3/11	GBP	7,428	—	(493)	(493)
MXN	Citibank N. A.	377,204	2021/3/11	HKD	143,654	—	(498)	(498)
MXN	Citibank N. A.	6,534,326	2021/3/11	USD	321,010	—	(8,831)	(8,831)
TRY	Citibank N. A.	104,472	2021/3/11	GBP	10,541	—	(713)	(713)
TRY	Citibank N. A.	190,309	2021/3/11	HKD	203,863	—	(729)	(729)
TRY	Citibank N. A.	3,296,766	2021/3/11	USD	455,552	—	(12,919)	(12,919)
ZAR	Citibank N. A.	141,503	2021/3/11	GBP	6,842	—	(234)	(234)
ZAR	Citibank N. A.	257,774	2021/3/11	HKD	132,319	—	(58)	(58)
ZAR	Citibank N. A.	4,465,461	2021/3/11	USD	295,681	—	(1,195)	(1,195)
						\$ 794	\$ (32,451)	\$ (31,657)

通貨の略称

AUD	— 豪ドル
BRL	— ブラジル・リアル
CAD	— カナダ・ドル
CNY	— 中国・人民元
GBP	— 英ポンド
HKD	— 香港ドル
IDR	— インドネシア・ルピア
INR	— インド・ルピー
JPY	— 日本円
MXN	— メキシコ・ペソ
TRY	— トルコ・リラ
USD	— 米ドル
ZAR	— 南アフリカ・ランド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2021年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2022年3月22日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄

2021年9月22日～2022年3月22日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2022年3月22日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第12期 (決算日 2021年12月9日)

(作成対象期間 2020年12月10日～2021年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

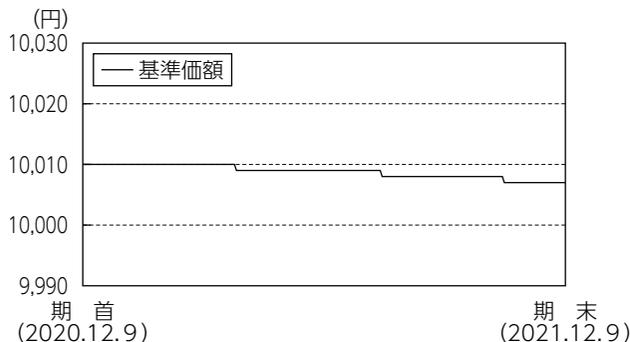
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2020年12月9日	円	%	%
	10,010	-	-
12月末	10,010	0.0	-
2021年1月末	10,010	0.0	-
2月末	10,010	0.0	-
3月末	10,010	0.0	-
4月末	10,009	△0.0	-
5月末	10,009	△0.0	-
6月末	10,009	△0.0	-
7月末	10,008	△0.0	-
8月末	10,008	△0.0	-
9月末	10,008	△0.0	-
10月末	10,007	△0.0	-
11月末	10,007	△0.0	-
(期末)2021年12月9日	10,007	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,010円 期末：10,007円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	147,987,988	100.0
投資信託財産総額	147,987,988	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	147,987,988,484円
コール・ローン等	147,987,988,484
(B) 負債	210,000,000
未払解約金	210,000,000
(C) 純資産総額(A - B)	147,777,988,484
元本	147,676,216,454
次期繰越損益金	101,772,030
(D) 受益権総口数	147,676,216,454口
1万口当り基準価額(C/D)	10,007円

* 期首における元本額は88,319,921,795円、当作成期間中における追加設定元本額は176,557,677,368円、同解約元本額は117,201,382,709円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

日本株ロング・ショート戦略パイロットファンド (適格機関投資家専用)	266,761,115円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボット	947,268円
ダイワ/ミレアセット・インド株式ファンド - インドの匠	29,910,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	998円
US短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型)	102,434円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボット	39,849円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型)	3,985円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回)	3,985円
i Freeレバレッジ S&P500	8,293,797,395円
i Freeレバレッジ NASDAQ100	70,959,132,903円
クリーンテック株式ファンド (資産成長型)	998,802円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボット (毎月決算/予想分配金提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型)	1,000円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	499,501円
ダイワ上場投信 - 日経平均レバレッジ・インデックス	5,345,339,466円
ダイワ上場投信 - 日経平均ダブルインバース・インデックス	6,483,785,045円
ダイワ上場投信 - TOP1Xレバレッジ (2倍) 指数	1,334,794,630円
ダイワ上場投信 - TOP1Xダブルインバース (-2倍) 指数	936,360,631円
ダイワ上場投信 - 日経平均インバース・インデックス	6,676,062,567円
ダイワ上場投信 - TOP1Xインバース (-1倍) 指数	3,084,973,807円
ダイワ上場投信 - J P X日経400レバレッジ・インデックス	574,295,634円
ダイワ上場投信 - J P X日経400インバース・インデックス	861,497,868円
ダイワ上場投信 - J P X日経400ダブルインバース・インデックス	104,920,073円
ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07	997円
ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10	997円
先進国トータルリターン戦略ファンド (リスクリミット/適格機関投資家専用)	6,988,339,549円
ダイワ日本株式ベア・ファンド (適格機関投資家専用)	101,154,451円
ダイワ日本株15-20年ラダー型ファンド・マザーポートフォリオ - S1トレード	301,448,680円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6	16,464,882,107円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6	17,685,532,691円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6	1,058,922,067円
ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ	89,553,240円
ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ	2,938,475円
通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース (毎月分配型)	595,106円
通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	987,373円
通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	494,581円
ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型)	9,957円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ/ミレアセット亜細亜株式ファンド	9,958,176円
通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース	10,833円
通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース	10,788円
通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース	12,751円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボット (年1回)	100,588円

ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型)	399,083円
ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型)	99,771円
通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型)	399,083円
通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型)	99,771円
ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジあり)	1,091,429円
ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジなし)	315,004円
ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド	10,009,811円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型)	99,691円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 米ドル・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	15,402円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 日本円・コース	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 豪ドル・コース	200,861円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 米ドル・コース	1,999,177円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース	505,900円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,007円です。

■損益の状況

当期 自2020年12月10日 至2021年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 31,130,963円
受取利息	469,134
支払利息	△ 31,600,097
(B) その他費用	△ 147,839
(C) 当期損益金(A + B)	△ 31,278,802
(D) 前期繰越損益金	90,693,506
(E) 解約差損益金	△ 106,126,697
(F) 追加信託差損益金	148,484,023
(G) 合計(C + D + E + F)	101,772,030
次期繰越損益金(G)	101,772,030

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。